

# 北極渡り鳥イニシアティブ優先種コクガン・カリガネの保全に向けた共同調査と普及啓発

活動地域  北海道、宮城県



捕獲チームと発信器を装着したカリガネ

## 課題

コクガン、カリガネは東アジア地域で優先して保全すべき渡り鳥に指定されているにもかかわらず、渡りルートが解明されておらず、直面している脅威について知見が不足している。

## 目標

コクガン、カリガネを発信器により追跡することで両種の渡りルート及び重要な生息地を解明し、東アジアの重要生息地での保全に向けた国際的な連携体制を構築する。

つづける助成

1年目

調査研究

## 活動内容と成果

本年度は、北海道においてコクガン16羽、宮城県においてカリガネ1羽を捕獲し、発信器追跡を行った。特にカリガネについては、日本で初めての捕獲、発信器追跡となり、これまで知られていなかった夜間のねぐらや採餌範囲などの科学的知見が得られた。また、これまでの取組みや上記の発信器追跡で得られた知見を発表する希少ガン類のシンポジウムをオンラインで開催し、開催当日は170人、アーカイブ動画は2,329回の再生数(3月31日現在)を記録し、当初見込みの100人を大幅に超える数を達成することができた。



オンライン配信によるシンポジウムの様子

発信器追跡個体 **16羽**

シンポジウム閲覧数 **2,329回**

今年度計画の達成度 **85%**

目標達成度 **30%**

## 苦労した点と工夫した点

### ■ 苦労した点

カリガネは日本国内にわずか300羽と数が少なく、これまでだれも捕獲したことがなく、捕獲に関するノウハウがなかったこと。

### ■ 工夫した点

カリガネの行動を1週間にわたり詳細に記録し、行動範囲を絞り込み、捕獲のための作戦を練ったこと。



今後の展望

コクガン、カリガネの捕獲に関する知見を得ることができたため、2年目以降は、より多くの個体を追跡する。その結果を国内外で科学的知見に基づいた情報発信、普及啓発を行い、海外の協力者とも積極的に連携する。

〒989-6315  
宮城県大崎市三本木新沼字二又  
159-1

電話：0229-52-3326

E-mail：saway1217@yahoo.co.jp

HP：http://shibalabo.eco.coocan.jp/goose/index.htm

